

事務事業マネジメントシート
(兼)予算編成資料・実施計画資料

作成日 H 年 月 日作成

事務事業名	南アルプス世界自然遺産登録推進事業			所属部局	農林商工部	単位番号	6220																								
	□ 実施計画事業			所属課室	みどり自然課	課長名	杉山啓子																								
基本政策	基本 計 画 体 系	IV	快適で心のかよいあう都市づくり	所属担当	自然保護推進	担当者名	廣瀬和弘																								
		19	自然環境の保全と活用	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目																				
政 策		32	自然と共生する地域づくり	事業区分	01	一般	06	02	01	030	01																				
		32	自然と共生する地域づくり		□ 国の制度による義務的事業	□ 施設等維持管理事業																									
施 策		32	自然と共生する地域づくり	□ 県の制度による義務的事業	□ 補助金交付事業																										
		32	自然と共生する地域づくり	□ 市の制度による義務的事業	☑ その他の事業																										
事業期間		□ 単年度のみ	☑ 単年度繰返 (開始年度 年度)	法令根拠	なし																										
		□ 期間限定複数年度 (~ 年度)																													
事務事業の概要	事業の内容 : 期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 南アルプスの世界自然遺産登録を目指す山梨、長野、静岡県関係10市町村の登録推進活動及び地域住民の合意形成の為のPR事業等																														
	事業費の主な内訳 (24年度 決算見込) <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目(細節)</th> <th>金額(千円)</th> <th>項目(細節)</th> <th>金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旅費</td> <td>34</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>備用費</td> <td>7</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計 41</td> </tr> </tbody> </table>											項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)	旅費	34			備用費	7										計 41
項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)																												
旅費	34																														
備用費	7																														
			計 41																												

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない
24年度活動実績	名称 単位
24年度活動実績	ア 会議等開催回数 回
25年度活動予定	イ
25年度活動予定	ウ
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない
国民	名称 単位
国民	ア 国民 人
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない
南アルプスの自然環境保護に対する国民意識の向上	名称 単位
南アルプスの自然環境保護に対する国民意識の向上	ア 各種イベント参加者数 人
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない
世界自然遺産登録、ジオパーク登録、ユネスコ・エコパーク登録	名称 単位
世界自然遺産登録、ジオパーク登録、ユネスコ・エコパーク登録	ア 各種登録 件

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない
名称 単位
ア 会議等開催回数 回
イ
ウ
⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない
名称 単位
ア 国民 人
イ
ウ
⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない
名称 単位
ア 各種イベント参加者数 人
イ
ウ
⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない
名称 単位
ア 各種登録 件
イ

(2) 事業費・指標の推移		単位	23年度 (決算・実績)	24年度 (決算見込・実績)	25年度 (予算・目標)	26年度 (次年度計画・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)	最終 年度 (トータルコスト・目標)
年間事業費	財源内訳	国庫支出金 千円							
		県支出金 千円							
		地方債 千円							
		その他 千円							
	トータルコスト	一般財源 千円	35	41	75	76	0	0	0
		事業費計 (A) 千円	35	41	75	76	0	0	0
人件費	正規職員従事人人数	人	2	2	2	2			
	延べ業務時間	時間	100	100	100	100			
		人件費計 (B) 千円	396	396	396	396	0	0	0
		(A)+(B) 千円	431	437	471	472	0	0	0
	活動指標	回	1.0						
		イ							
		ウ							
	対象指標	人	127,510,000.0						
		イ							
		ウ							
	成果指標	人	300.0						
		イ							
		ウ							
	上位成果指標	件	0.0						
		イ							

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	H18年度に静岡市議会議員による世界自然遺産登録の機運が高まり静岡市が先頭になり南アルプス国立公園を有する山梨、長野、静岡(3県10市町村)で各県推進協議会を発足し、それを受け南アルプス世界自然遺産登録推進協議会が発足した。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか?また、今後の予測は?	5年目を迎えるが世界遺産登録容易に向けた足がかりとして、ユネスコエコパークの登録申請を進めている。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	世界遺産登録によって国立公園内の事業が規制される事に懸念している部分もあるが、全世界へのPR材料となる為事務事業の推進要望が見られる。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容↓】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由↓】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	PR活動の方策を考えて実施している。
③ H 24年度に実施した改革改善の内容	COP10などの世界国際会議にブース出展をして、国内外にPR活動している。

事務事業名	南アルプス世界自然遺産登録推進事業	所属部	農林商工部	所属課	みどり自然課
-------	-------------------	-----	-------	-----	--------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 貴重な自然を保全して、将来に継承していくとともに、その価値を高め人類共有の財産とする。
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 世界自然遺産登録には、自治体、市民等それぞれの役割があるので、本市でおこなわなければならない。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 貴重な自然を保全して、将来に継承していくとともに、その価値を高め人類共有の財産とするためには継続が必要である。
有効性評価	④成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 南アルプスは、3県10市町村にまたがっているので、10市町村が協力・連携してはじめて成立するため。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 影響なし <input type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 山梨、長野、静岡県の3県10市町村で行っているので、脱退すればこの事業が成り立たない。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 山梨、長野、静岡県の3県10市町村で行っているので、本市だけの脱退はできない。
効率性評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 事業活動は、総会、PR活動なので、大きなコストが元々かけてない。
	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 事業活動は、総会、PR活動なので、大きな人件費が元々かけてない。
公平性評価	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 現状の事務事業では一部偏った考ではなく、一般市民に発信しているので、公平である。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	平成19年度に静岡県、長野県、山梨県の南アルプスに隣接する10市町村が南アルプス世界自然遺産登録推進協議会を設け、その作業を行っているところである。平成23年度はその登録基準のひとつである生態系、生物多様性に特化したユネスコエコパーク登録検討委員会を立ち上げた。なお、その事務局は南アルプス市が行うことが決定している。併せて登録基準の一つである地形地質のジオパークについても今後速やかに日本ジオパークに登録を行っていくことが望ましい。
②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(3) 改革・改善による方向性										
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)										
(2) 改革改善案について											
①南アルプスが世界自然遺産に値することの普及啓発活動浸透させる。	<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">成 果 水 準</td> <td colspan="3">コスト水準</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>	成 果 水 準	コスト水準			削減	維持	増加	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
成 果 水 準	コスト水準										
	削減		維持	増加							
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>								
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果										
①国民一般に理解度を高めるため、今後も普及活動を展開していく。	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td>(8)</td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td>(6)</td> </tr> </table>	成果優先度評価結果	(8)	コスト削減優先度評価結果	(6)						
成果優先度評価結果	(8)										
コスト削減優先度評価結果	(6)										